

町田市新たな学校づくり  
基本計画検討会 報告書（案）  
【南成瀬地区】

2023年〇月

南成瀬地区 新たな学校づくり基本計画検討会

## 1 新たな学校づくりの概要について

南成瀬地区の新たな学校づくりを検討するにあたり、町田市教育委員会における新たな学校づくりのイメージを共有しながら検討する必要があったため、以下の内容を踏まえながら意見交換を実施しました。

### (1) 南成瀬地区統合対象校の概要及び統合後の想定児童数・学級数について

#### ■南第二小学校（築43年）



##### ①児童数(学級数)

通常学級	2021	2030	2040
児童数	322	255	223
学級数	12	12	12

特別支援学級(2021)	知的
児童数	22
学級数	3

##### ②学校の主な変遷

1947年：南第二小学校開校  
 (1873年成高学舎開校-成瀬学校-南村尋常小学校-南第二国民学校-南第二小学校)

#### ■南成瀬小学校（築41年）



##### ①児童数(学級数)

通常学級	2021	2030	2040
児童数	350	222	214
学級数	12	11	11

##### ②学校の主な変遷

1980年：南成瀬小学校開校  
 (南第二小学校の一部児童転入)

#### ■南成瀬地区統合新設校 想定児童数・学級数

※特別支援学級(知的)配置を想定

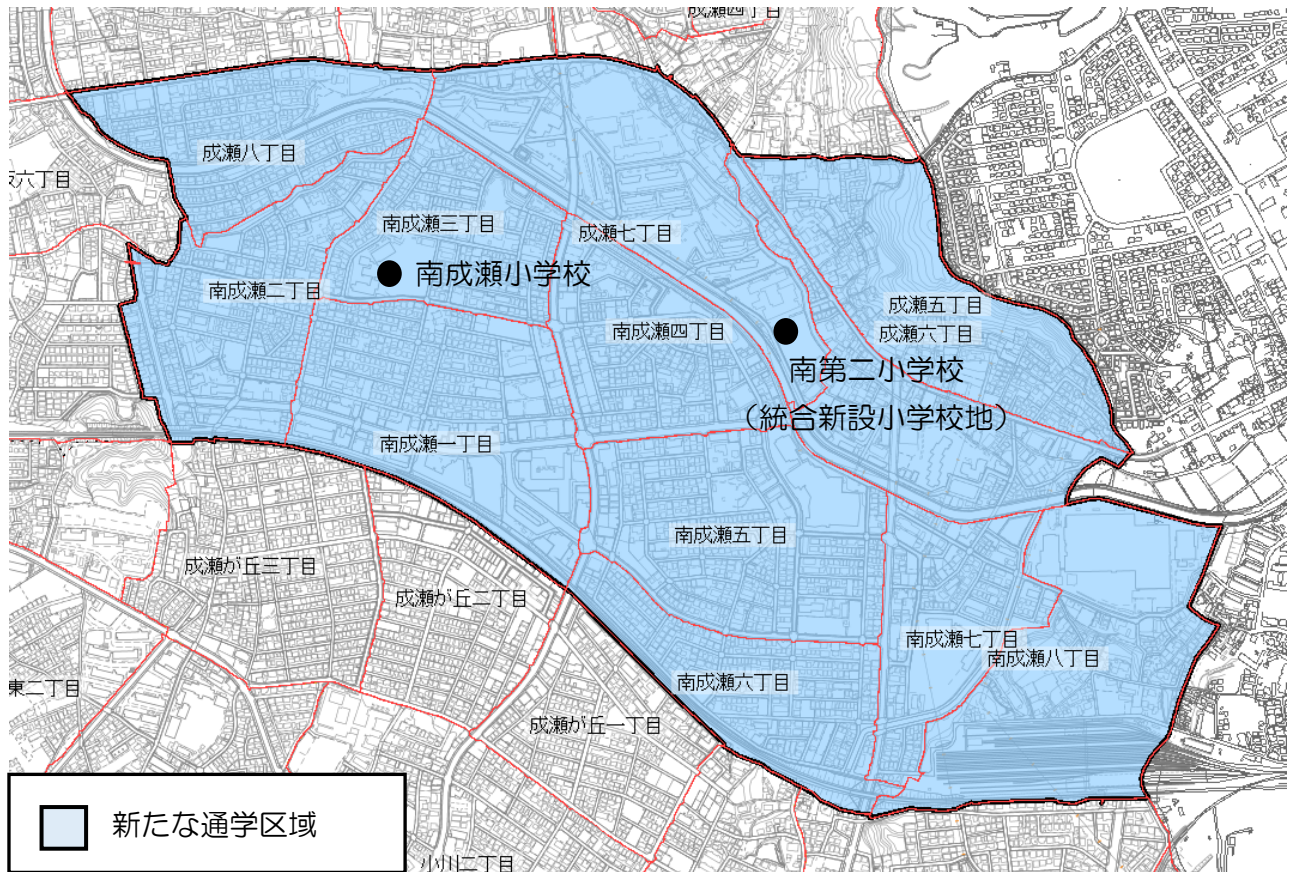
通常学級	2028	2030	2040
児童数	595	566	514
学級数	18	18	18

### (2) 統合スケジュール

対象	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
南二小	既存校舎	統合	新校舎建設	新校舎建設	新校舎建設	☆新校舎使用	☆新校舎使用
南成瀬小	既存校舎	統合	既存校舎	既存校舎	既存校舎	引越	引越



(3) 新たな通学区域図 (成瀬 5~8 丁目・南成瀬 1~8 丁目)



(4) 学校候補地となる現南第二小学校の校地状況について



【計画地の特徴】

- 恩田川沿いの桜並木、成瀬山吹特別緑地保全地区等の里山に囲まれた環境
- 旧鎌倉街道沿いの地神塔等、周囲に史跡が点在
- 学校に近接して市立総合体育館

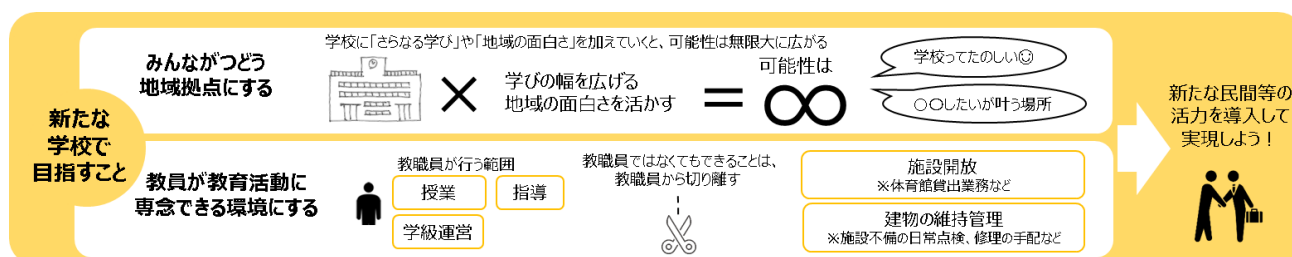


## (5) 新たな学校の運用体制（地域施設としての新たな学校）について

町田市では、新たな学校を地域の活動拠点とするにあたり、子どもたちができる活動を増やすこと、子どもたちが使っていない時間に地域の方が一部の教室などを利用して活動できるようにすること、また、教員でなくてもできることは教員以外が行うことで、多忙化する教員の負担を軽減することを実現するため、民間のノウハウを活用した仕組みづくりを検討しています。

本基本計画検討会では、新たな学校の地域への開放や教員の負担軽減に関する情報を共有しました。

## 〈図〉新たな学校で目指すこと



■基本計画検討会における検討内容

- 統合新設校の通学路の安全対策について
- 統合新設校における新たな学校名について
- 新たな学校への歴史の継承について
- 統合新設校における育てたい子ども像について
- 新たな学校の校歌・校章について



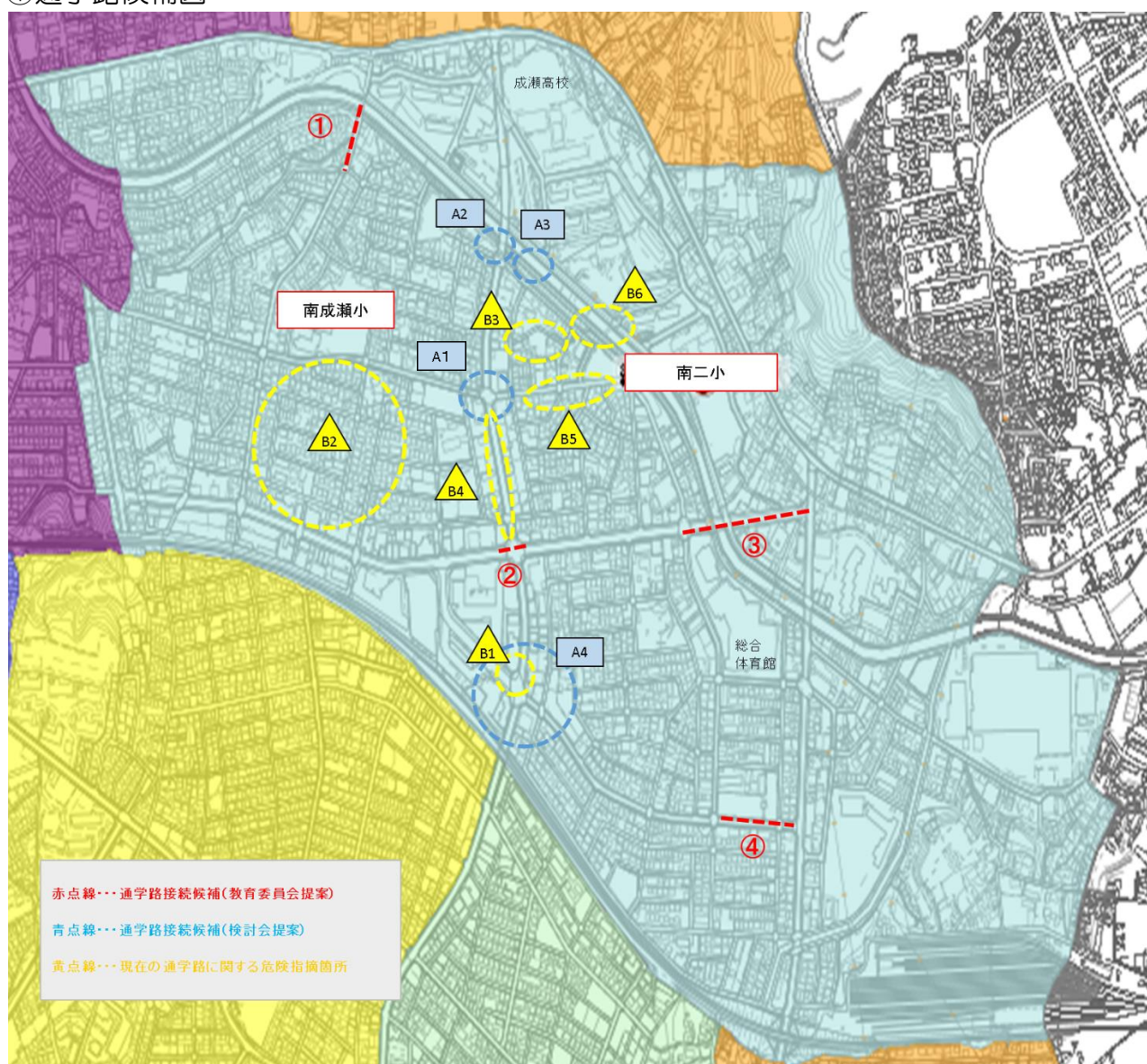
## 6 新たな学校の通学路の安全対策

新たな通学区域における通学路候補箇所の安全対策について意見交換を実施しましたので、その結果を報告します。

### (1) 通学路の整備などの安全対策

通学路については、以下の通学路候補図に記載している通学区域変更後の通学路候補箇所（現在の通学路との接続箇所）について、登下校の時間帯を中心に現地確認を実施し、当該箇所の安全対策に関して検討を行いました。

#### ①通学路候補図



## ②通学路候補への要望事項

通番	委員指摘内容	該当する確認箇所	要望の方向性	通番	委員指摘内容	該当する確認箇所	要望の方向性
1	路側帯が狭い（橋の上）	①	道路管理者にて路側帯内の安全確保（ポストコーン【図1】設置等）。 	12	自転車歩道を通る	③・A3・B2	道路管理者にて自転車歩道を走る対策（自転車ナビマーク【図4】等） 自転車のスピード抑止策（「自転車スピード落とせ」【図5】等の注意看板）  
2	路側帯が狭い（一般的な道路）	A1・A2・A5・B2・B4		13	信号のない横断歩道	③・④	道路管理者にて横断歩道を、明確化する対策（「歩行者注意」看板等【図6】の設置）。 
3	歩道が狭い（一般的な道路）	A1・B4	植栽が繁茂していて幅員が確保できていない場合は植栽の剪定等（自転車とのすれ違いが危険な場合は通番12のとおり）	14	カーブ・坂の頂上の（車からの）見通し悪い	④・A1・A3・B4	道路管理者にてスピード抑止対策（「スピード落とせ」などの注意看板【図3】設置）。
4	青信号が短い（横断時間が短い）	④・A1・A4	警察に時間変更の要望。	15	一時停止しないなど、ルール違反の車両が多い	④・A3・A4・B2	警察にて取り締まり。
5	青信号が短い（待機するスペースが狭い）	④・A1・A2・A3・A4	警察に時間変更の要望。待機場所安全対策（ポード【図2】設置等） 	16	横断歩道・止まれ表示などが薄い	④・A2・A3	警察にて引き直し。
6	暗い（通行の安全性）	①・A3・A5	道路管理者にて照度の確保（街路灯設置検討）。	17	樹木・電柱・標識などが視界を遮っている	④・A1・A2・A3	道路管理者にて樹木剪定 各管理者にて移設可能な検討を依頼。
7	暗い（不審者）	①・A3・A5	安全確保（警察及び見守り隊にてパトロール）。	18	スピードを出す車が多い	A1・A2	道路管理者にてスピード抑止対策（「スピード落とせ」などの注意看板【図3】設置）。
8	人目につきにくい場所がある	A2・A5	安全確保（警察及び見守り隊にてパトロール）。	19	トラック・バス等の大型車が多い	A1・A2	道路管理者にてスピード抑止対策（「スピード落とせ」などの注意看板【図3】設置）。
9	右左折の多い交差点	②・④・A1・A4	道路管理者にて巻き込み事故防止対策（ポード【図2】設置等）。	20	階段が急	A3	センターに手すり設置検討。
10	車の交通量が多い	①・②・④・A1・A2・A4	（交通量が多く、路側帯が狭い場合） 道路管理者にて路側帯内の安全確保（ポストコーン【図1】設置等）	21	ガードレールを移動してほしい	A5	移設できるのか道路管理者に確認
11	車の抜け道になっている	④・A4・B2	（抜け道として使用する車が多く、車のスピードが出ている場合） 道路管理者にてスピード抑止対策（「スピード落とせ」などの注意看板【図3】設置） 	22	店舗への出入りの車が危険	③・B4	店舗に出入り口を明確化する安全対策を依頼（ポストコーン【図1】設置等）。
				23	周辺環境が通学路に適さない	A4・B2・B4	通学路として指定するかどうか検討（道路管理者への要望事項なし）
				24	側溝にふたがない	B2	道路管理者にて側溝への蓋掛け検討（道路隣接の土地所有者が道路管理者に要望してもらう必要があります）。

## (2) 通学の安全対策に向けて

通学区域変更後の通学路候補箇所（現在の通学路との接続箇所）について、上記②の要望のとおり、交通管理者等へ安全対策を要望していただきたい。

また、既存の通学路についても、引き続き通学路点検を通して、道路管理者や交通管理者等と連携して改善していくようお願いしたい。

## 8 南成瀬地区 新たな学校名（案）について

南成瀬地区の新たな学校名について、意見募集結果や教育委員会の「統合新設校の学校名選定基準について」を踏まえながら検討会において検討し、以下のとおり3案の選定を行いましたので、報告します。

### (1) 学校名選定の検討経過について

学校名を選定するにあたっては、学校統合する児童やその保護者、地域住民の皆様に意見募集を行い、学校名案の募集を行いました。

特に、学校は地域の拠点ともなる場所であることから、2022年1月26日～2022年2月16日に実施した意見募集の地域の特色の回答内容も提示しながら、統合する地域の特色なども踏まえて考えていただけるように意見募集を行いました。

#### ■学校名検討経過

項目	2021年度				2022年度									
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
学校名検討経過		新たな学校づくりに関する意見募集実施（地域の特色に関する意見確認）				学校名意見募集（地域の特色も質問紙に掲載）		学校名意見募集結果を踏まえ、各委員が学校名を考えるうえで大事にしていることを意見交換		検討会での学校名検討（3案）	学校名案を広報/意見確認			

### (2) 意見募集結果（回答件数上位10位・児童上位10位の案）

学校名意見募集では、計779件ものご意見をいただき、以下の結果となりました。

#### ■回答件数上位10位

No	学校名案	読み仮名	合計	内訳				
				児童	児童の保護者	未就学児の保護者	先生	一般
1	成瀬	なるせ	61	10	14	13	1	23
2	南第二	みなみだいに	60	4	5	5	0	46
3	南成瀬	みなみなるせ	49	16	19	6	0	8
4	成瀬桜	なるせさくら	35	8	8	13	0	6
5	南成瀬第二	みなみなるせだいに	33	26	3	1	0	3
6	恩田川	おんだがわ	32	20	5	2	0	5
7	桜	さくら	28	20	1	2	3	2
8	楓	かえで	28	24	1	0	1	2
9	桜川	さくらがわ	23	16	4	2	0	1
10	南楓	みなみかえで	19	16	1	2	0	0

#### ■回答件数児童上位10位

No	学校名案	読み仮名	合計	内訳				
				児童	児童の保護者	未就学児の保護者	先生	一般
1	南成瀬第二	みなみなるせだいに	33	26	3	1	0	3
2	楓	かえで	28	24	1	0	1	2
3	恩田川	おんだがわ	32	20	5	2	0	5
3	桜	さくら	28	20	1	2	3	2
5	南成瀬	みなみなるせ	49	16	19	6	0	8
5	桜川	さくらがわ	23	16	4	2	0	1
5	南楓	みなみかえで	19	16	1	2	0	0
8	成瀬	なるせ	61	10	14	13	1	23
9	成瀬桜	なるせさくら	35	8	8	13	0	6
9	南成瀬桜	みなみなるせさくら	18	8	6	2	0	2
9	南桜	みなみさくら	16	8	3	4	0	1
9	南恩田川	みなみおんだがわ	9	8	1	0	0	0



### (3) 検討会における学校名案の検討について

検討会においては、意見募集の内容なども踏まえながら、以下のとおり3案を選定しました。

#### ①学校名候補について

検討会委員からいただいた学校名案及びその理由のまとめについて

<p>■検討会委員からいただいた学校名案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成瀬小学校（7件）</li> <li>・成瀬さくら（桜）小学校（2件）</li> <li>・南第二小学校（2件）</li> <li>・南さくら小学校（1件）</li> <li>・恩田桜小学校（1件）</li> <li>・さくら小学校（1件）</li> <li>・さくら川小学校（1件）</li> </ul>
<p>■上記学校名を考えた理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地名や駅名から「成瀬」をいれた</li> <li>・どのあたりにある学校か場所が分かりやすい</li> <li>・意見募集の結果から上位であったこと</li> <li>・恩田川や桜がこの地域の特徴だから</li> <li>・昔からの歴史を大切に、継承したい</li> <li>・新校舎の所在地が変わらない、地図や標識を変えずに済むことから旧校名が良い</li> <li>・新しい学校を自分たちが作っていく意味から新しい学校名にしたい</li> </ul>

#### ②3案選定の議論について

3案選定に向けた議論において、委員からは、旧校名を大切にしたいという卒業生や地域の方々の想いを汲み取ってほしいという意見や、どちらか一方の学校に吸収されてしまうというイメージを危惧し、新しい学校名にしたいといった意見が挙がりました。このような議論の内容を重く受け止めたうえで、旧校名については、3案を選定するにあたっての優先順位を低くすることとしました。

そして、意見募集の結果においては、地名や自然（恩田川・桜など）に関するご意見を多くいただいたことから、この地域の特色を踏まえた学校名の案を選定しました。

#### ③3案の選定結果について

検討会においては、上記①の内容を踏まえ、以下のとおり3案を選定いたしました。

- 検討会案① 成瀬小学校
- 検討会案② 成瀬さくら小学校
- 検討会案③ 成瀬桜小学校

### (4) 学校名（最終案）の選定に向けて

教育委員会で最終案を選定するにあたっては、教育委員会の考え方のみならず、意見募集結果や本検討会で各委員から出された「想い」を踏まえながら、南成瀬地区の新しい小学校にふさわしい学校名を選定していただきたい。

## 9 新たな学校への歴史の継承について

南成瀬地区の新しい学校においても、各校の教育活動などに関わっていただいている方々や地域の方々に愛着をもっていただき、引き続き、南成瀬地区の子どもたちの教育活動にご協力いただけるよう、各校の歴史や想いの継承について意見交換したので報告します。

### (1) 検討会における物品・活動等の検討項目及び方針

□南第二小学校

分類		継承・保存・引き取り方法
1 卒業制作・ 校名板・ 校旗・ 校章・ 記念冊子	第99回卒業生 校歌	デジタル保存 卒業生へ返却を検討 (資料館として保存の可能性を 検討)
	第103回卒業生 木彫り画	
	第106回卒業生 木彫り枠の鑑	
	第108回卒業生 詩の木彫り	
	平成7年度六年生 布絵	
	平成11年度六年生 校歌	
	平成24年度卒業生 道案内の柱	
	2017年卒業生 モザイクタイル画	
	2018年度卒業生 COSMOS	
2019年度制作 鳥の画		
室名札		
2 記念碑	百周年記念碑	施設配置を考慮したうえで継承 方法を検討
	二宮金次郎像	
	旧校舎校門石柱	デジタル保存
	日時計	
正門の石の表札		
3 記念樹	楓の木	施設配置を考慮し、挿し木や新 たに植樹を検討
4 展示物	校歌	設置場所を考慮し移設を検討
	和而不同 文部大臣 奥野誠亮	
	歴代校長写真	デジタル保存
	歴代PTA会長名	
	航空写真	
	レイ・チャールズ写真	教育活動で利用できるものは継 承、他はデジタル保存
	展示室(農具)	
展示室(学校年表、昔の写真)		
展示室(資料)		
5 教育活動・ 学校行事	かえでフェスティバル	両校で検討
	異学年交流・学年を超えた行事	
	こどもの国遠足	
	ソーラン節	
	マラソン大会	
	畑作業	
	会社活動	
	発表会	
作品展		
6 地域活動 ・地域行事	わいわいランド	地域団体の円滑な合流・連携
	総合体育館での球技大会	両校で検討
フレンズでの卒業を祝う会		
まなびや		
給食の歌		
7 その他	150年の歴史	地区としての歴史継承
	校風(おおらか、穏やか、のびのび 和気あいあい、素朴な地域性)	
	タイムカプセル	新たな学校で保管

□南成瀬小学校

分類		継承・保存・引き取り方法
1 卒業制作・ 校名板・ 校旗・ 校章・ 記念冊子	第1回(昭和55年度)卒業制作	デジタル保存 卒業生へ返却を検討 (資料館として保存の可能性を 検討)
	第2回卒業生 校歌	
	第4回卒業生 鳥のモザイク画	
	第6回卒業生 木彫り	
	第8回卒業制作 学年リレー	
	第12回卒業生 彫物 銀板	
	第15回卒業生 組合せ画	
	モザイク画	
	模様画	
	木彫り	
	校歌	
2 記念碑	手洗い場(屋外)	
	動物像(屋外)	
	室名札	
3 記念樹		
4 展示物	歴代校長写真	デジタル保存
	職員集合写真	
	航空写真	
	感謝状	
	40th デイビースふわりの家寄贈	
校歌(作詞家直筆)	設置場所を考慮し移設を検討	
5 教育活動 ・学校行事	縦割り活動	両校で検討
	全校遠足	
	成瀬まつり・ソーラン節	
	農業体験・販売	
	畑活動	
	音楽集会	
	マラソン大会(ランなる)	
	縄跳び週間(短縄、長縄)	
	あいさつ運動	
	コミュニケーション教室	
	ヤゴ救出大作戦	
	地域の方々を招いての授業	
	図書活動	
キャラクター(なるせみ)		
ポッチャ(オリバラ教育)		
成瀬音頭		
もちつき大会		
6 地域活動 ・地域行事	地元との交流	地域団体の円滑な合流・連携
	南成瀬中・成瀬高校との関わり	
7 その他	タイムカプセル	新たな学校で保管

## (2) 基本計画検討会での意見内容

分類	意見
1 卒業制作・ 校名板・ 校旗・校章・ 記念冊子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を残して廃棄した事例がある</li> <li>・卒業制作は引き継がなくてもよい(一部の年度しか残っていない)</li> <li>・卒業制作を卒業生に戻すのはよいアイデア(年度によっては取りにくるかもしれない)</li> <li>・開校の前年が150周年記念となるため、記念誌を周年記念と廃校記念で合わせられないか(統合年度は何かと忙しい/前年に終わらせる)</li> </ul>
2 記念碑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何でも残せばよいというものではない(2校分残ると新しい学校のスペースが足りなくなる)</li> <li>・日時計は引き継がなくてよい</li> <li>・門柱は横にし形を変えても残したい(除幕式した)</li> <li>・百周年記念碑、二宮金次郎像は残したい</li> </ul>
3 記念樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楓の木は校舎配置による/校舎の環境が優先</li> <li>・現在の木を押し木し、他の場所に移す</li> <li>・楓があれば、新しい木を植えてもよいのではない</li> </ul>
4 展示物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長室のものは、校長が判断してよい</li> <li>・教育活動に利用できる物(資料・農具等)を残す</li> <li>・近隣の学校でも使える資料室があれば残すのもよい</li> <li>・来客向けに飾れるものは残す</li> <li>・写真類はデジタル保存でよい</li> <li>・校歌の歌詞は残したい</li> </ul>
5 教育活動・ 学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が倍になる/先生の負担を考えるべき(保護者・市・地域の関わりを変えるべき)</li> <li>・保護者や地域が関係する活動のすり合わせを両校で早く始めるべき</li> <li>・学校行事については、両校長ですり合わせる必要がある</li> <li>・両校で似た活動があれば継続</li> <li>・全校での遠足は児童数が増えると難しい(よりボランティアのサポートが必要)</li> <li>・農業体験・販売は残したい(経験が大事)</li> <li>・畑活動は残したい(地域は嬉しい)</li> <li>・成瀬まつりは、新しい学校でも継続したい(5年生がソーラン節で出演している)</li> </ul>
6 地域活動 ・地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二青少年健は両校に関わっているので継続</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校歌を歌った録音を残す</li> <li>・校舎の映像(3D等)や校歌の録音を流せる仕組み</li> <li>・校歌の著作権に配慮が必要</li> <li>・資料館がつくれるなら残す</li> <li>・新しい学校で指導に使えるものは残す</li> <li>・校名や位置は変わっても、地域の学校として150年以降の歴史を継続</li> <li>・南成瀬小があったことを残す物</li> <li>・タイムカプセルは学校で保管中</li> </ul>

## (3) 歴史の継承に向けて

上記の意見を踏まえた配慮や工夫をしていただくとともに、新しい学校の児童においても、統合校の歴史を感じられるような工夫を検討していただきたい。さらには、当時の学校のことを地域の方々も思い出せるような工夫をするなどして、地域の学校として愛着をもてるよう配慮をお願いしたい。

## 10 統合新設校における育てたい子ども像

南成瀬地区の統合新設校に通う子どもたちについて、どのような子どもに育てて欲しいか、これを実現する教育理念をどのようなものにするか、以下の南第二小学校・南成瀬小学校の教育目標と、町田市「学校づくり意見募集」調査報告書（南成瀬地区）の確認を行ったうえで、育てたい子ども像の検討を行いました。

### (1) 南成瀬地区の小学校の教育目標

#### ①南第二小学校

##### ○元気な子

運動や健康・安全について その知識や基本的技能を身に付け、自己の課題とその解決に向けて思考・判断し、健康・安全な生活を目指して運動に親しもうとする子「実践力」

##### ○やさしい子

道徳的価値を理解し、道徳的な判断力を身に付け、道徳的心情、実践意欲と態度をもった子「人間関係形成力」

##### ◎考える子

基礎的・基本的な知識や技能を確実に身に付け、理解を更に深めたり広げたりし、自分から意欲的に学んだり活動しようとしたりする子「問題解決力」

#### ②南成瀬小学校

これからの社会を切り拓くための資質・能力を身に付け、予測困難な時代に主体的に向き合い、自己肯定感をもち人生をより豊かなものにする力を育み、持続可能な社会の創り手となる児童を育成する。

##### ○よく考える子

自ら課題を見付け、考え、判断し表現する子「課題解決力」

##### ○力を合わせる子

自他共に人格と生命を尊重し相手を思いやる子「人間関係形成力」

##### ○健康な子

心も体も健康で粘り強く取り組む子「実践力」



## (2) 検討会における委員の意見

- ・元気で明るく健康に過ごせると良い
- ・よく学び、よく遊ぶ子
- ・気持ちの豊かな子
- ・挨拶がしっかりできる子
- ・何事も、一生懸命取り組める子
- ・よく考えて、まず実行してみる子
- ・全ての事柄に対して疑問を持ち、自ら考えて行動できる子
- ・間違ったことを間違っていると言える子
- ・進んでリーダーになる子
- ・目的のために仲間と一緒に進んでいく子
- ・みんなでまとまって同じ行動ができる子
- ・相手を思いやる子
- ・人の気持ち・痛みが分かる子
- ・上下関係が理解できるようになってほしい
- ・個人を尊重しながらお互いに助け合う子
- ・相手を寛容的に受け入れて、認め合える、広い考えを持てる子
- ・みんなが参加できる、楽しめるようなことを自発的に考えられる集団に育ててほしい
- ・自分にうそをつかない子
- ・自分を大切に、人を大切に、物を大切に、自然を大切にできる子
- ・正直に生きてほしい
- ・人の言葉に動じないでほしい
- ・好きなことをしてほしい
- ・困ったことがあったときに他人に頼るなど問題解決能力を身につけてほしい
- ・ルールを守れる子
- ・人の言うことが聞ける子
- ・教えてくれる人の意見が聞ける子
- ・自分一人で生まれてきたのではないということが分かる子
- ・親がどんな気持ちで育ててきているかが分かる子
- ・元気に伸び伸びと学べる学校、またそれを地域が見守っていけるような雰囲気
- ・学校は人生をいかに楽しくするかを学ぶ場所であってほしい
- ・親が心穏やかな環境をつくることが小学校生活で大事なことだと思う

## (3) 統合新設校の教育目標策定に向けて

検討会では、(2)のように、一生懸命取り組むなどの主体性や、みんなが参加できる、みんな仲良くといった協調性の視点や、自分を大切にする、相手を思いやるといった道徳心、明るく元気な子といった子どもの健康や学校生活に対する意見が挙がりました。

今後、両校の学校長には、これらの意見や意見募集の内容を踏まえ、南成瀬地区の統合新設校における教育目標を考えていただきたい。

### 1 3 新たな学校の校歌・校章について

南成瀬地区の新たな学校の校歌・校章について、新たな学校に通う子どもたちの円滑な合流の実現の観点から校歌・校章の作成時期や方法について意見交換しましたので報告します。

#### (1) 校歌

##### ①作成時期

- ・統合前に作成することで統合の2025年度からいいスタートが切れるのではないかな。
- ・校歌に関しては統合する前の段階で、初めての共同作業のような形式で校歌をつくり上げて一緒に校舎になったときに初めてみんなで一緒に歌うのがいいのでは。
- ・入学式や卒業式の際に無いのはいいのかなと思う。大事な入学式、卒業式をするのに当たって、そこまではしっかりと決めてあげたほうがいいのではないかな。

##### ②作成方法

- ・歌詞は、地域の方などからの公募でできると思う。
- ・作曲に関しては、専門家に依頼するしかないのでは。
- ・歌詞に関しては、各校の子どもたちからいろいろな歌詞を学校の先生とか音楽の先生を交えて学校側で決めていくのがいいのではないかな。
- ・校歌をホームページ等にも載せられように、著作権などにも配慮して作成するのが良いのでは。
- ・著作権を考えると、有名な方よりも、作曲活動を一身に頑張っている若手の人たちに委託するというのも面白い案だと思った。
- ・作成した実績のある専門家を選んで作ってもらうのがいいと思う。

#### (参考) 統合対象校 校歌

三	二	一	南 第 二 小 学 校
明南自は大楓 日二立る山の の小のかも庭 世に英な舟の 界ま気空沢若 になはでも鳥 飛ぶつよを び子らん 立はつで つとい 力る	い里昔小大文 つのもさ海化 も気今なをの 仲風もなさ遺 良を美がし跡 くこしれて高 我のい恩ゆケ ら胸 田く坂 はに 川 進む	明南歴元大み 日二史気らど の小もにかり 日に古のなの 本そくび夢丘 をだほよをの うつまともそ け子れふてよ つはあい 風 くるて が 力 来 る	作曲詞 平勝 井承 康夫 三 郎

大い光い成や きつるま瀬さ なか若見のし けく葉つ遺く やんがめ跡風 きぐいて夢が にんつるの話 な南ばほあし り成いくとて た瀬だちる い小かち なのらだ 子ど も	明胸澄い瀬昔 るもんま音の いなだ生も人 歌るひき高も 声なびてい聞 はるきい恩い ず南がる田た む成大ほ川の ん瀬好くか だ小きた のだち 子かだ どら も	南 成 瀬 小 学 校  作 曲 詞  岩 中 村 千 郎 栄 子
--	--	--

## (2) 校章



## ①作成時期

- ・統合前に作成することで統合の2025年度からいいスタートが切れるのではないかな。
- ・新しい校舎ができたときに校章ができていいと思う。
- ・統合後に公募や授業の時間を使いながら、みんなで考える最初の作品にしてもいいと思う。
- ・統合時に無いといけないというものではないと思ひ、統合後初めての卒業生が卒業制作で新しい校章をモチーフに何かを作成するなどの可能性が広がると思う。
- ・入学式や卒業式の際に無いのはいいのかなと思う。大事な入学式、卒業式をするのに当たって、そこまではしっかりと決めてあげたほうがいいのではないかな。

## ②作成方法

- ・統合後に決めるのであれば統合した年の4月とかに子どもがデザインして、美術の先生にデザインを直してもらって決めるのは楽しいかなと思う。
- ・統合前に決めるのであれば、公募がいいかなと思う。

## (参考) 統合対象校 校章

小学校名	校章	由来・想い
南第二小学校	 【参考】南第一小学校	南第一小学校の校章を基にして構成された。 【参考】南第一小学校の校章の由来 星と桜の花は、質実剛健、公明正大を表している。 校章の中の文字は学校名と共に変わり、開校時代は「開」、南村立南国民学校・南小学校時代は「南」、町田町立南第一小学校となって「南一」に変更した。
南成瀬小学校		児童応募作品83点の中から3点を選び、図工専科が原案を作成、全職員の投票で決められた。 円の中に町田市の市の木「けやき」の大小の葉をあしらい、余白に「成小」と入れる。葉の位置を左右アンバランスにして、柔らかさや温かさを出すとともに、中心を避けるという、日本のゆかしい伝統をいかしている。 「けやき」の名の由来の古語「けやかし」（際立っている）の意味から、子どもたちが「けやき」のようにきわだって成長してほしいという願いを表している。

## (3) 校歌・校章の作成に向けて

統合後の学校生活に支障がないように校歌・校章を作成していただきたい。

また、作成にあたっては、子どもたちや地域の想いを大切にしながら、児童や地域の方が愛着を持てる統合新設校にふさわしい校歌・校章を作成していただきたい。

## (参考) 他自治体等における作成方法事例

作成方法	内容
公募	市の広報や学校だよりなどで公募し、選考会などで選定
児童の案	児童の案を元に先生や専門家が修補、選考会などで選定
地域に縁のある人に依頼	町田市や地域に在住または出身の方に依頼
地域の大学等と連携	地域の大学と協力して作成。
学校の先生による作成	統合する学校同士または統合新設校の音楽や国語、図工の先生などに作成を依頼
専門家に依頼	作詞家や作曲家、デザイナーに依頼